

マニラ領事館

外務省

3-0482

0254

明治三十九年二月二十一日

公第 二八 號

二八三三

録

農商務省出品見本處分方
關スル件

青島商業館閉鎖ニ付同館陳列ノ農商
務省出品高品見本處分方ノ件ニ關シ答
月十一日附送英三号ヲ以テ御田示ノ概致
敬承候事件ニ關シテハ前經成田領事ヨリ
敷次上申ニ及ビ且該館事務取扱者ヨ
リモ其ノ取方ニ關シ屢次督促有之タレ
茲ニ付今回御訓示ニ概ニヨリ早速一方ニ
於テ青島地日本商人俱樂部代表者任
寛其他ノ精力經營ノ意ナキヤ否ヤヲ照會

在マニラ日本領事館

シ他方ニ米國商社「コスモポリタン」ニアリ
コンパニーハ前日米出ノ價格ニテ引取ヲ實行シ
得ルヤ否ヤ及同合ニ處テ前者ヨリハ此際独
力經營ノ如キハ逆テモ望ミ得ベカラザル所ナ
ルモ折角莫大ノ費用ヲ投ジ出品セラレシ
見本ヲ未ダ充分ノ効果ヲ見ズレテ原價ノ二
割五分ト云フガ如キ低價格ニテ拂下ゲラルハ
甚々残念ト有之且從來ノ日本品ニ對スル
市價ヲ攪乱セラレノ恐モ有之本邦商人
ノ受クハ打撃モ甚少ニアラズ莫ト付一ヶ月百
圓ノ補助ヲ仰ギ同俱樂部内ニ陳列シ得ラ
ルニ據今一應御詮議相成度者重子テ出
願致来リ後者ヨリハ右ハ昨年クリスマス祭

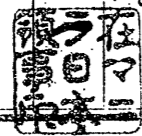
日ヲ者迄ニ掛下ヲ願出タハ次其ナリシモ其
 回答ハ遷延ニ遷延ヲ重テ裁ヘテ本年一
 月二日トモ相成タハ現今ニ於テハ高機既
 ニ去リタハトナラズ市場不況ノ今日急遽
 前約ヲ履行スルハ甚ダ困難ナリ旨回答有
 之多少成込ノ時ニ相見度要之条件
 ニ関シ成込願事ヨリ度々及上申タハ時代
 上ハ大ニ事情ヲ異ニシ居ルハ被考美共
 可成同商社ヲシテ前約ヲ履シムル極努力
 可致美条農高務省ニ於テ前記日存
 商人側ノ歎願ニ對シ今一應経議ノ條
 地ナキヤ御問合上最後決定ノ振折返
 シ電信ニテ御回示相成美様致度得又成
 田領事出發後ハ小官一人ニテ日々大小ノ激
 務ニ歎嘗シ寸隙タモ得ガハ状態ノ下
 アリテ同商社引渡ニ從事スル如キハ到底
 堪ヘ能ハザル所ニ有之美ニ付愈々處分方
 決定ノ上ハ是非共一人若シクハ二人ノ助手
 ヲ雇入ルハ必要有之其間其費用支出
 方ニ就テハ豫メ許可ヲ得置度美条此
 儀併セラ同省ハ御傳達相成美様致度
 此段及稟請美敬具
 明治三十九年二月十二日

在マニテ日本領事館

在マニテ領事館事務代理

外務省純生 伊藤 敬

外務大臣 加藤高明 敬



文書備考

明治九年三月三日 63

明治九年 二月二十日起 申
同 三月 三日 日發遣

通商局長閣下



明治九年三月三日 海軍

一〇七號

右井田長官

本局より二月二十日付

の旨に依りて御用掛の事務に付

見付し奉り候

計九

外務省

昔年十二月二十日付 高 九四八一 号信

に依りて御用掛の事務に付

の旨に依りて御用掛の事務に付

有口長官の御用掛の事務に付

若白藤堂に他、御用掛の事務に付

の旨に依りて御用掛の事務に付

の旨に依りて御用掛の事務に付

3-0482

0257

子ありり実りし得んや不食や其間合々て
 事者有りい此際獨方種心多し如きの中
 中々(保心)き世に終りたる折角は夫大、
 費用ヲ投し生果さし見せり未だ其分
 一、(軍)の見せし原領ノ二割を分りし
 如き低價に於ては概らば其の殊念
 之自之(軍)の儀事、日本子に言ふに中
 外務省
 損亂を以て、(軍)の事、(軍)の事、(軍)の事
 打撃を以て、(軍)の事、(軍)の事、(軍)の事
 仰き向信、(軍)の事、(軍)の事、(軍)の事
 今一、(軍)の事、(軍)の事、(軍)の事
 事、(軍)の事、(軍)の事、(軍)の事
 以て、(軍)の事、(軍)の事、(軍)の事
 零、(軍)の事、(軍)の事、(軍)の事

ありては現令に於ては其後之を去りては
 系市情を況し今日急遽に於ては
 其に甚だ困窮に陥る者も亦少く
 依りて是れを以て上申せしむ
 大に事倍し墨に於ては被考あり其の
 或同高仰せしに前記の如くは
 努力を以て其後之を去りては
 外務省

商人の熱心なる言人に於ては
 或は其の如くは前記の如くは
 丹事等如くは其の如くは
 其の上に見ゆれば其の如くは
 其の如くは其の如くは其の如くは
 其の如くは其の如くは其の如くは
 其の如くは其の如くは其の如くは
 其の如くは其の如くは其の如くは

明治廿九年四月廿日
明治廿九年四月廿日
明治廿九年四月廿日

明治廿九年四月廿日
明治廿九年四月廿日

通商局長閣下



在ヨリ領事館事務代理宛

大臣

農商務省出品見本原分

方之関之件回考

外務省

米及政府経営之係に比律度島
商業館閉鎖之就々農商務省
ヨリ出品之係に商出品見本原分方
之関に去二月十日付公示之ハ申
以之再交内申致一紙(農商)務省一及
移標置ハ此令般令有ヨリ同地
本商人保果部代表者伊藤寛

3-0482

0277

外十三名出願に係り日本商品陳列所経営に對する補助、義、明等交に於ては各省豫算内に於て到底補助、進呈之に付乍遺憾希望に應じ難きを前回申進置し如く各省、補助に受ける独力陳列所経営におたしや義、此に於て

外務省

ハ高島見本を新々同倶楽部、交付するに比貿易上利益を所助カラヤ、此に付可成右様分配慮に成交尚亦右、取運、難呈此に、石、已、東、不、商、社、コスモホクシ、ア、エ、チ、エ、ア、ー、コ、ン、パ、ー、リ、一、輸、送、上、可成前約原價に割五分を以て拂

3-0482

0274

下々書表に申進置の如く申続り
了せらるる旨回答致す如く右様申
葉知上可然申取計取成以爲
回答申進置也

外務省

3-0482

0275

公第 五五号

農商務省出品見本處分方戻スル件

本件、前記の本年二月十二日附之第ニハ号ヲ以テ及上申、其次第有之、其後在馬地、米國商社、コスモポリタン、ファニヤール、コムパニー、ハ、前日、申出價格（即チ原價ノ二割五分）ヲ撤回シ、更ニ、總數ニ對シ、比價五百ペソノ仕掛ヲ申出候、其理由ハ、日數ヲ経ルニ從ヒ、各商品、損悪甚シク到底、復慢ス、文歩、難シト、事、有之、候、右、如何取計、可然哉、至急、何分ノ法、同示相成候、擇致度此、取重、及、諸、訓、候、致、具、

明治三十九年四月十二日

在マニラ日本領事館

在マニラ領事館事務代理

夕務書記生 伊藤 敬

在マニラ日本領事館

外務大臣侯爵西園寺公望殿

追而当地稅關、亦、前記、高、品、見、本、ノ、毀、損、ヲ、以、テ、價、額、ノ、減、少、ヲ、認、定、ス、ル、事、ハ、決、定、シ、テ、ハ、越、内、報、ニ、接、シ、候、事、此、取、申、添、候、也、

文書録

明治九年四月廿五日接受

送第 一九三 號

明治九年 四月廿五日 起 節 節 節
同 月 廿五日 起 節 節 節
日 發 遣

通商局長閱了

送第 一九三 號

石井通商局長

森田商工局長宛

比律賓商品陳列館出品

見本處分方之関スル件

外務省

米谷政府経営ニ係ル比律賓

島商業館閉鎖ニ就キ貴省

出品商品見本處分方之件ニ

関シ本月五日付商第九九二一号

ヲ以テ仰回答ニ趣キ

帝志領事館ヲ務代理ハ創達

行違ヒ今般ヲ務

3-0482

0277

代理より其後在各地米名商社
「コトモホリタン」フアニケムアールコムパニー
「前日、申出價格（即原價）二割
五分）を撤回し更に総取に對し
比貨五百パソ、仕拂り申出た
タレが其理由の日数を経るに從ヒ
益々商品、損悪甚だしく到底

外務省

復慢るに交渉の堪、難しと、予
こ有るに付右に如何取計可
キカ至急回報し得交者申致
ハる右様中某知、上至急何
分、作回答相成交以如申進
マ也

追々各地税関に於て、前地商

品見本、歟、投多、ク、慮、ノ、関
候、ヲ、賦、課、セ、ザ、ル、事、ニ、決、定、シ
タ、ル、趣、由、報、ニ、接、シ、タ、ル、旨、申
添、有、之、リ、付、茲、ニ、附、記、シ、也

外務省

3-0482

0279

文書課長

明治廿九年六月八日接受

68

簿

明治廿九年 七月 八日 起草 了

日發達

通商局長閣下

主任

送第 四七 號

在 三 三 三

大臣

伊取事務代理宛

農商務省出品見本處

分方之関之件

外務省

米由政府經營之係之比律

島南業館閉鎖之付農商務

省出品之係之商出品見本處分

方、件之関之者七月十二日付公

示五五号、以于所申請、趣、

左省、及多標置、知令般、右省

之、其地、日本、保、示、部、之、件、

独力陳列経営ノ希望ヲキレ
於行ハ不得已東亞商社ニ
ボリタツ、フアリニキユア、コハパ、
令社申出、價格即比價五右
ソヲ以テ拊下トコトニ決定改
ニ付夫々所屬理ノ上本年一月十
一日付送示云々追書ニ據リ其
外務省

憑書類并之ニ關スル類來書
お送付お取交者回報改東
ヨリ右様片紙知上可然片
取付お取交以如回答申進
り也

大正九年九月十七日

九月十七日接受

90

明治三十九年 九月十四日 起草
八月十七日 發達

通商局

局長

通商三十四號

倉部五郎長

本村五郎長

此等之品係引般也其具在安部

方之屏下也

外務省

此律實係高島藩引般也其具在安部

方之屏下也

九月十四日之品係引般也其具在安部

方之屏下也

此等之品係引般也其具在安部

方之屏下也

此等之品係引般也其具在安部

3-0482

0283

是、此、中、也

(附、此、也)

外務省

3-0482

0284

明治三十九年九月八日接受

普通通商

受第一六〇六一號

乙第一一五号

農商務省出品見本處分済ノ件

本件ノ虞シ在當地米國商社「コスモポリタン」ヲアシヤールコム
 パニリガ前日ノ申出價格ヲ撤回シ更ラシテ總數ニ対シ比價
 五百ペソノ仕拂ヲ申出候次第ハ本年四月十二日附公第
 十五号ヲ以テ及上申置候處同月十八日ニ至リ同社ハ別
 紙第壹号ヲ以テ通リ五月初ノ迄ニ決答ナキニ於テハ一先
 交渉ヲ断絶スル旨申出テ得共前號杜信ノ対スル農商
 務省ノ意向ノ到底同時日前ニ承知出来サルモノト被認
 定ニ付「コスモポリタン」督促ニ付シテハ何等ノ確答ヲ得
 當時ヨリ竊カニ數多ノ外國商店ト交渉ヲ始メ可成高
 價ニ拂下ケルモノト尽力致メ知存分三ヶ余矣ノヨリ

附九

在ヤマト日本領事館

違テ物品ニ付完全ニ外國文月録ヲハ無ク且当地物品
 陳列場ノ所鎖後ハ其主任官ニ他ニ轉任シ責任ハ保管
 者無クシテ加ハ其後該建物ハ農務局ヲテ之ヲ種子
 部屋ニ使用セシメ日本陳列品ハ久シク同場ノ一隅
 累々堆積セリ塵埃中ニ埋モル有様ヲ加之昨今当地
 一般ノ不景氣ヲ諸雜貨商共品不揃ヲ嘆ク高況況夜
 ノ折柄ナリケバ一ヶ月余ニ及ル各國商人トノ交渉モ遂ニ水
 泡ニ歸シ到底五百ペソ以上ノ引取人ヲ発見シ能ハカリニ付
 而方苦慮窮ニ在矣中六月二十九日接到同月八日附
 第百七号ヲ以テ農商務省ヲ於テハ不得止五百ペソ以テ
 拂下ノコトハ決定相成テ振込同利有之矣付使ラシ
 コスモポリタン以外ニ同價格ヲ拂受者ヲ需メ是中者亦在留
 本邦人大津萬造一人者於テ其拂下ヲ願出ル付使

6.216

本月十六日以下別紙第二号ノ通り同人ニ現在品終矣致
 三々六六四十頁ノ引渡シテ下代金ノ同者所管歳入ハ
 收納方取計置テ各右程法承知相成度將又引渡ノ
 際存在セザル商品ニテ三頁ニ有之今日に至リ其喪失理由
 ナク數々入リ到底不可能ニ有之其共前陳列場ノ主任官
 語ルニ據ルハ右ノ如ク初陸揚ノ際送状面ニ符合セザリシ
 事ニ有之シカ身後今場用鐵ノ爲ノ陳列品取片付ノ
 際ヨリ終失破損ヲ生シタルモノト察セラルル事ニ有之
 又付色ニ角不足品名及出品人氏名取調ノ上別紙第
 三号トシテ添附致置テ付右ノ趣係セテ農商務省ハ
 海關相成テ程致度此及申進テ致具
 明治三十九年八月二十九日

在マニラ領事館事務代理

在マニラ日本領事館
 外務書記生 何藤 敬
 二日奉

外務大臣子爵林 正臣 殿

六

明治三十一年

同第九四八一號

受第二〇一三七

米國政府ノ經營ニ係ル比律賓商業館開
 鎖、付本省出品ニ係ル商品標本處分方
 ノ義ニ関シ客月一日付送第三八五號ヲ
 以テ御申越ノ趣、兼右ニ関シ在内地領
 事館事務代理ヨリ、報告ニ依ルハ商品
 標本中二十三具不足ノ旨報告有之候処
 右ハ處理上差支矣奈紛失又ハ破損
 ノ事實實篤ト取調ノ上報告候様同領事
 館事務代理ノ御訓令相成度此段及
 御照會候也

明治三十一年

十月二十四日

農商務省

農商務省商工局長森田茂



外務省通商局長心得倉知鐵吉殿

追テ別紙在マニ領事館事務代理ノ
 報告書用譯ニ付及御返戻也

文書部長

明治三十九年十一月二十七日

77

明治三十九年十一月二十七日
同 月 日 發 達

通商局長

大臣

明治三十九年十一月二十七日
送第 九二 號

在マニラ領事館事務代理

伊藤敬一 宛

農商務省出品見本紛失事、実取調方一件

明治三十九年十一月廿九日 記録編纂部

外務省

農商務省出品見本、處分済之件、関し本年八月二十

九日附第一一五号ヲ以テ以報告之趣、承右者早速同省

及移牒置候處該報告中、商品標本二十三頁不足

一件、^付所理上差支付紛失又、被損、事實

寫下添取調之上添報告相成、^為今般同省ヨリ有

東蘭、^カ依勃越特糸、^カ東洋、^カ相成、^カ生段、^カ及、^カ訓

候也

明治三十九年十月十九日發

通函

乙才二三三

農商務省所管農入臨時部徵收報告書
及附屬書類送附之件

(参照公第二二七号)

當館取扱農務省所管明治三十九年度第一
分農入臨時部徵收報告書並附屬書類一
及送附之件可也取計相成之様致度此
申進候敬具

明治三十九年十月十九日

在マニラ領事館事務代理

外務書記生 伊藤 敬



外務大臣子爵林 董 殿

在マニラ日本領事館

史書部長

明治三十九年十月十九日

87

明治三十九年十月十九日
同月廿日發遣

東京

主任

第三十九號
送第九十七號

外務次官

農商省次官宛

農商省所管歲入臨時徵收報告書
及附屬書類送附之件

外務省

在マニラ領事館取扱貴省所管明治三十
九年度第二期今歲入臨時部徵收報告
書の並に附屬書類一摺今般同領事館中
務代理より面送有之共三行
於條より並收相成候也

3-0482

0290

明治三十九年九月二十八日接覽 臺灣通商局

公英一七七号

受第一七一八二號

領收濟報吉書送付之件

查商務省商品見在并下代令領收報吉
書一通及御送附候亦可然御取斗
相成度此致申進候敬具

明治三十九年九月十九日

在マニラ領事館事務代理

事務書記 原藤 敬



駐務大臣候爵西園寺公使殿

在マニラ日本領事館



明治三十九年九月二十九日 接電
九月二十九日 接電

明治三十九年九月廿八日 起草
同日 發遣

海商局長 代 關 主任

送第三八九一號

本林田商工局長宛

余野通書局長宛

米國政府ノ経営係ハ比律賓島山需事彼用能

ニ付貴府ヨリ、出品係商局見本坊分方、取

外務省

又右田中大臣ノ御
御覽ノ旨ニ付、送
送 三古四
送 三古四
送 三古四

又右田中大臣ノ御
御覽ノ旨ニ付、送
送 三古四
送 三古四
送 三古四

又右田中大臣ノ御
御覽ノ旨ニ付、送
送 三古四
送 三古四
送 三古四

又右田中大臣ノ御
御覽ノ旨ニ付、送
送 三古四
送 三古四
送 三古四

別紙の以第一三七号ノ附屬也 活字ノ

明治三十九年十一月廿二日

通商

全才三二

受第一一六二二號

在マニラ日本領事館

高館取扱農商務省歳入臨時部收入計算書及提出候条可然御取計相成候様致度此致申進候敬具

明治三十九年十二月三日

在マニラ領事館事務代理

事務書記 日藤 敬

二日

財務大臣 子爵 林 董 敬

明治三十九年十一月廿七日

3-0482

0293

文書部

明治三十二年二月二十五日

校正

明治三十二年二月二十五日
同 前京

明治三十二年二月二十五日

五〇七

通

次友

和田農商務局長宛

農商務省 野邊 収入計表 送附方園元件

外務省

在マニラ常駐領事館 取扱 有 歳入 呼付 都 収入 計表

去別冊 通 了 今般 日 領事 館 代理 伊藤 毅 一 号

回送 了 呼付 石 倉 友 以 付 送 呼 寄 以 年 度 収 入 表

取 扱 也

(会 社 三 一 号 出 発 号 添 付 之 号)

3-0482

0294

明治三十九年一月十日發
警通商局

公一五九号

農商務省出品見本紛失事
取調回報ノ件

農商務省出品見本中二十三号紛失事取
調方ニ虞ニ十一月廿七日附送分九二号ヲ以テ
下命ノ趣致致候右該陳列品取片付ノ際全部破
損セシト被認メ各然様済承知相成度此及
申進候致具

明治三十九年十二月廿六日

在マニラ

領事 赤塚 正助

在マニラ日本領事館

外務大臣子爵野村 晋蔵

3-0482

0295

明治四十年一月二十日
同日發油

明治四十年一月二十五日

代

在マニラ

赤塚領事館

大臣

農商務省有乞名ニ係ル紛失見申度事
所々ノ圖ニ付

四十年一月廿六日

外務省

農商務省有乞名ニ係ル紛失見申度事
十月二十六日附公文一五九号了以テ此圖各之送ニ付申上
一及行購置ノ如ク入右ニ事ノ不備已テト認メ廢棄
所々ニ事ニ決定スル趣テ送及之於テ廢棄申上
本福由購置方依テ送ル件別表破損名目録
本送ル件附公文一五九号了以テ此圖各之送ニ付申上
（高才四十二号附公文一五九号了以テ此圖各之送ニ付申上）

3-0482

0298

明治四十年一月十四日

官廳

第百一八號

一三三〇號

此件... 官廳... 明治四十年一月十四日... 官廳... 第百一八號... 一三三〇號... 此件... 官廳... 明治四十年一月十四日... 官廳... 第百一八號... 一三三〇號...

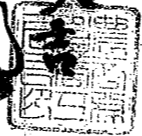
明治四十年一月廿六日

農商務省

明治四十年一月廿三日

農商務省農工局長森田茂吉

あはれなる戸長... 農工局長森田茂吉



四

3-0482

0299

明治四十年三月九日接獲

管 通商局

云第ニニ号

受第ニニ号

農商務省出品見本慶景處分、度六件

農商務省出品ニ係別紙記載廿三号ノ商品
見本ニ全部破損ニ付慶景處分致矣其趣
農商務省へ清移牒相成ヌ程致度此取申
進候致具

明治四十年二月二十日

在マニラ

領事 赤塚 正

在マニラ
領事館
印

外務大臣子爵林 董 殿

在マニラ日本領事館

明治四十年三月十八日接受 98

明治四十一年三月十八日
同 川下川 發油 芳子

通商司長代

選第九九號

農務司長代

石井司長

森田司長代

農務司長代 示見本廳事務處分

関之件

四十年三月十九日記録編纂

外務省

比律賓高貴公使へ示見本廳事務處分

三月二十三日附高

三月二十三日附高

三月二十三日附高

三月二十三日附高

三月二十三日附高

三月二十三日附高

外務省

(外務省附屬目録添付)

外務省

3-0482

0302

明治四十年四月廿二日 後學 啓通

公力三年

農務教育所管收入計算書の提出

(参考) 明治三十九年十月十日附公力三三三号

畜館取扱農務所管歳入臨時計收入
計算書並附属記帳書一拾卷及提出の条
轉達方可然取計相成度此及申進候
敬具

明治四十年四月十日

在マニラ

領事 赤塚 正



外務大臣子爵 林 董 野

在マニラ日本領事館

3-0482

0303

1143

明治四十年四月二十四日

明治四十年四月二十四日

82

明治四十年四月二十四日

同 月 廿二 日 發 出

留 別紙

簿 簿 簿

明治四十年四月二十四日

通商局長代 題

主 任

送第一六三號

外務次友

農商務次官宛

農商務省所管外務次官宛計算書並附屬

記簿書提出件

四十年四月廿五日記録編纂局

外務省

在マニラ領事館取扱者有所管明治三十九
年及三十二年分入臨時部收入報告書
並附屬記簿書一摺并彼同筆書銀款
事ヲ、回送者之次之付及以特送
及条以查收在在及修也

(附屬書一切添付)



明治四十年四月廿九日 陸奥

會一三三三

立マニラ日本領事館取扱ニ係ル
 三十九年度收入金ニ対シ租税
 外收入徴収額及規程ニ依ル
 徴収額計算書及收入計算書
 添付スル旨任入及吏員
 金領收記帳簿及
 金庫目計対照表
 此等書類及以テ
 成度此等書類及以テ
 明治四十年四月廿九日

由本方務大臣及
 會計課長 岡本英四郎

外務大臣 石井謙三 殿
 通高長 石井謙三 殿

3-0482

0305

文書部長

44

明治甲 四 三 清氷
五月 三日 發油

通商局長代 閱

送第一八號

通商局長

在マニラ 帝王領手宛

収入金・関スル附属書類、提出

督提ノ件

四十年五月六日記録編纂

外務省

貴省御取扱ニ係ル明治三十九年之収
 入金ニ對シ租税外收入徴収額規程
 ニ基ク徴収額計算書及収入計算書
 ニ添付スベキ後任収入官吏ノ保管金額
 収書並ニ掛込満額ニ對スル金庫月計
 對照表孰シテ至急提出お成文旨農
 務省會計課長ヲ督提致シ奉

リビニ付申達右様・此取計お成度
此取申進上也

外務省

3-0482

0307

明治二十年六月廿一日

通商局

乙卯六月

收入金之屬之附屬書美摺本一件

一〇二七二

五月三日附送第一八号ヲ以テ法中越相成候
農商務省所管明治三十九年度收入金
對租稅外收入徵收額證明規程之基ヲ徵收
額計算書及收入計算書ニ添付スル後
仕收入官吏、保管金銀文書並、其外諸類
ニ對テ金庫月計對照表別紙ノ通リ及提
出候余中知所取計相成度此取因各件
進候致具

明治二十年六月廿一日

在マニラ

在マニラ日本領事館

頭書 赤塚正助

外務省通商局長石井菊次郎殿

3-0482

0308

明治四〇年七月廿一日
通商局長代 関

中村書記

田中書記事務長會計課長宛

収入金之戻入に附係書送付付之件

去月廿七日付受取内一三三半ラット

外務省

市書越成共在マニラ市也領事館宛

扱へ係人収入金之戻入に附係書送付付之件

係人等之早連日領事一及領事

回呈等受取日領事等名所及戻

入三十九年度収入金之對之租税の收

入徴収領証規程ニ基テ徴収額計

算書及収入計算書ニ添付スル件

3-0482

0309

收入支連、保及金領収書並、松山
宿願、若入心金庫目計対照表、
通付控書、^{有免}及内送付
付書

不致公辨六、号、付書、
付

外務省

3-0482

03 10